

# インストール不要のウェブ会議

システムプロダクト サポートと安全性で差別化図る



低速回線でもスムーズな「VRoom」

システムプロダクト㈱(岡山市北区表町1-3-50、坂本康久社長、資本金2000万円)は、8月11日、ソフトウェアのインストールが不要のウェブ会議システム「VRoom」を発売した。

接続用のアドレスとID、パスワードのみで

会議に参加できるため、取引先など新たな参加者を招待しやすいのが特長。ファイルや画面の共有、会議の録画、複数会議の同時進行などさまざまな機能を標準装備とした。

高水準の圧縮技術により画像や音声

途切れにくく、インターネット速度が遅い海外などもスムーズに接続可能。導入する企業のサーバーにシステムを入れることもでき、閉じた環境で情報漏えいや不正利用のリスクを抑えた運用もできる。

費用はクラウド型が初期15万円、1ライセンス当たり月額3000円。サーバー導入型が30ライセンスで196万円。安全性能と現地サポートで大手クラウドサービスとの差別化を図り、一般企業をはじめ金融、医療、学校などへの導入を提案する。

同社は2011年からテレビ会議システム「V2-Webcom」を展開しており、新システムも、中国のV2テクノロジー社が開発したシステムをベースに㈱ランネットシステム(同市)と国内仕様のカスタマイズし商品化した。問い合わせはシステムプロダクト(電話086-223-2192)へ。